

事業者番号							団体に記入します
-------	--	--	--	--	--	--	----------

補償金請求書

平成 24 年 月 日

■ 風評被害による売上減少に伴う逸失利益の損害賠償を下記の通り請求します。

項目	内容	備考他
事業者名(会社名)		代表者印
代表者名		
住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
担当者名		TEL
連絡先メールアドレス		FAX

■ 請求対象期間 請求期間は、比較期間となる、下記①②③の何れかを選んで行う

- ① 第1期 平成23年7～8月 ② 第1期・第2期(7～11月) ③ 第1期～第3期(7～24年3月)

自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日

■ 請求金額

逸失利益額	0 円	別紙計算書
-------	-----	-------

■ 対象食肉区分(月次の売上を何の区分で比較しているか)何れかに○印

1. 国産牛肉の売上	2. 牛肉全体の売上	3. 事業者(企業)の食肉全体の売上
------------	------------	--------------------

■ 基準年度 何れかに○印

1. 平成21年(度)	2. 平成22年(度)
-------------	-------------

■ 東電からの既受領・既請求・賠償金額

(計算式)

0 円 D

項目	金額
処分肉代の98%	円
その他費用(保管料他)	円
合計	0 円

(検査費用は除く)

■ 添付資料

- 売上減少額の計算書(別紙1)
- 平成23年度 税務申告書(確定申告書)と同年の月次残高試算表
- 基準年(平成21年又は平成22年)の 税務申告書と同年の月次残高試算表
- 委任契約書

(別紙1)

1. 売上減少額の計算書

項目	記入方法	金額	備考
A 基準年度の同期間の売上合計 (23年の対象期間と同期間)	下記A	円	平成21年又は22年の比較期間 下記①②③何れかの合計金額
B 23年の請求対象期間 の売上合計	下記B	円	平成23年度の比較期間①②③ 何れかの期間合計金額を記入
C 売上高減少額	A-B	円	

A 基準年度の売上合計計算式

平成21又は22年の月次残高試算表または、
月次売上高一覧表より転記する

B 平成23年度の売上合計計算式

平成23年(度)の月次残高試算表または、
月次売上高一覧表より転記する

月	売上金額・円	四半期累計金額	月	売上金額・円	四半期累計金額
7月		① 第1期 累計	7月		① 第1期 累計
8月		0	8月		0
9月			9月		
10月		② 第2期 累計	10月		② 第2期 累計
11月		0	11月		0
12月			12月		
1月			1月		
2月			2月		
3月		③ 第3期 累計	3月		③ 第3期 累計
合計	0	0	合計	0	0

① 第1期 7～8月

② 第1期・第2期(7～11月) ③第1期～第3期(7～24年3月)

2. 逸失利益の計算書

	項目	記入方法	金額 (単位円)	備考
①	売上高減少額	上記 C	0	
②	補償金受領額	上記 D	0	
③	実質売上減少額	①-②	0	
④	貢献利益率	0.21%	21%	一律21%とする
⑤	逸失利益額	③×④	0	これが請求額